

# 令和元年 病院経営実態調査

## (1) 6月中の1病院当たり入院患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり入院患者数は、7,377人（前年6月7,322人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり55人の増加である。これを年次別にみると図1下の折れ線グラフのようになっている。

## (2) 6月中の1病院当たり外来患者数

病院総数で見ると、6月中の1病院当たり外来患者数は、10,978人（前年6月11,337人）となっており、前年に比べて1病院1カ月当たり359人の減少である。これを年次別にみると図1上の折れ線グラフのようになっている。

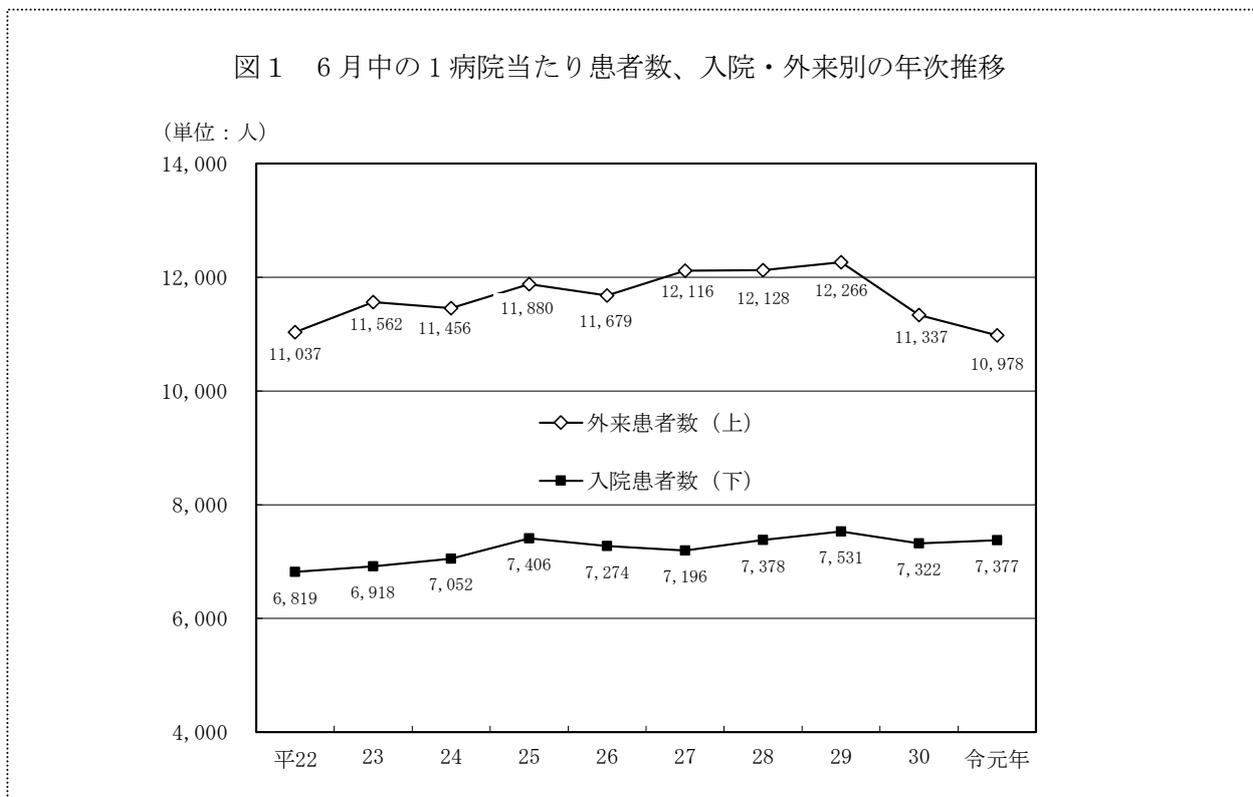


表1 6月中の1病院当たり入院患者数、入院・外来別の年次推移、病床規模別

種類・規模 年次	総数	総数	一 般 病 院								精神科 病 院	
			20 ~ 99 床	100 ~ 199 床	200 ~ 299 床	300 ~ 399 床	400 ~ 499 床	500 ~ 599 床	600 ~ 699 床	700 床 ~		
入 院	平成 27	7,196	7,258	1,450	3,465	5,396	7,755	10,290	13,253	15,854	20,028	5,781
	28	7,378	7,437	1,391	3,430	5,538	7,625	10,484	13,118	16,111	20,149	6,320
	29	7,531	7,601	1,437	3,506	5,612	7,803	10,336	13,244	15,679	20,151	5,852
	30	7,322	7,345	1,514	3,552	5,707	7,702	10,625	13,078	15,795	20,987	6,849
	令和元	7,377	7,415	1,444	3,660	6,010	7,879	10,356	13,361	16,333	21,334	6,482
外 来	平成 27	12,116	12,526	2,944	5,941	9,004	13,132	17,946	22,448	27,343	36,386	2,775
	28	12,128	12,605	2,801	5,768	8,766	13,093	17,507	22,402	26,325	36,942	2,769
	29	12,266	12,661	2,652	5,926	9,059	12,574	17,188	22,942	25,417	34,762	2,724
	30	11,337	11,729	2,972	5,577	8,777	12,120	16,869	21,303	25,170	34,209	3,018
	令和元	10,978	11,315	2,724	5,233	8,734	11,763	16,804	20,560	25,425	31,920	3,081

### (3) 100床当たり収支金額

6月中の総費用は218,132千円（前年6月比・伸び率3.3%増）、医業費用は214,310千円（前年6月比・伸び率3.4%増）となっている。また、医業費用のうち給与費は111,451千円（前年6月比・伸び率3.3%増）、材料費は53,945千円（前年6月比・伸び率2.6%増）、経費は32,426千円（前年6月比・伸び率6.4%増）となっている。

なお、材料費のうち薬品費は32,431千円（前年6月比・伸び率4.4%増）となっており、経費のうち委託費は16,568千円（前年6月比・伸び率3.1%増）となっている。

6月中の総収益は204,772千円（前年6月比・伸び率3.2%増）、医業収益は200,610千円（前年6月比・伸び率3.4%増）となっている。また、医業収益のうち、入院収入は133,327千円（前年6月比・伸び率2.8%増）、外来収入は60,056千円（前年6月比・伸び率3.9%増）となっている。

100床当たり収支金額を科目・年次別にみると表2のとおりであり、さらに、主な科目について年次別にみると図2、3のようになっている。

表2 100床当たり収支金額、科目・年次別

(金額単位：千円)

科 目	平成27年6月	平成28年6月	平成29年6月	平成30年6月	令和元年6月
	【 費 用 】				
総 費 用	208,286	206,501	210,950	211,176	218,132
I 医業費用	194,457	201,708	206,751	207,190	214,310
1. 給 与 費	100,317	104,156	107,251	107,926	111,451
2. 材 料 費	49,036	52,019	52,658	52,568	53,945
うち薬品費	28,925	30,595	30,903	31,075	32,431
3. 経 費	29,628	29,496	30,805	30,477	32,426
うち委託費	15,164	15,497	15,990	16,070	16,568
4. 減価償却費	12,999	13,646	13,613	13,931	14,073
5. 資産減耗損	425	491	400	323	349
6. 研究・研修費	1,007	972	1,056	955	990
7. 本部費分担金等	1,062	928	968	1,010	1,076
II 医業外費用	3,720	3,262	3,025	2,865	2,464
III 特別損失	10,090	1,531	1,174	1,121	1,358
	【 収 益 】				
総 収 益	189,532	194,139	198,961	198,367	204,772
I 医業収益	184,559	189,383	194,735	194,097	200,610
1. 入院収入	122,137	125,838	129,191	129,637	133,327
2. 室料差額収入	2,272	2,246	2,254	2,306	2,427
3. 外来収入	55,361	57,089	58,776	57,783	60,056
4. 公衆衛生活動収入	1,541	1,550	1,761	1,555	1,720
5. 医療相談収入	2,252	2,133	2,432	2,277	2,365
6. その他の医業収入	997	527	322	503	715
II 医業外収益	3,442	3,486	3,467	3,688	3,404
III 特別利益	1,532	1,269	759	582	758
総収益 - 総費用	△ 18,754	△ 12,362	△ 11,989	△ 12,809	△ 13,360
医業収益 - 医業費用	△ 9,916	△ 12,325	△ 12,016	△ 13,093	△ 13,700
総費用／総収益×100	109.9	106.4	106.0	106.5	106.5
医業費用／医業収益×100	105.4	106.5	106.2	106.7	106.8
病 院 数	643	638	629	644	635
平 均 病 床 数	308	315	320	310	306

図2 100床当たり総費用／医業費用／給与費／材料費の年次推移

(単位：千円)

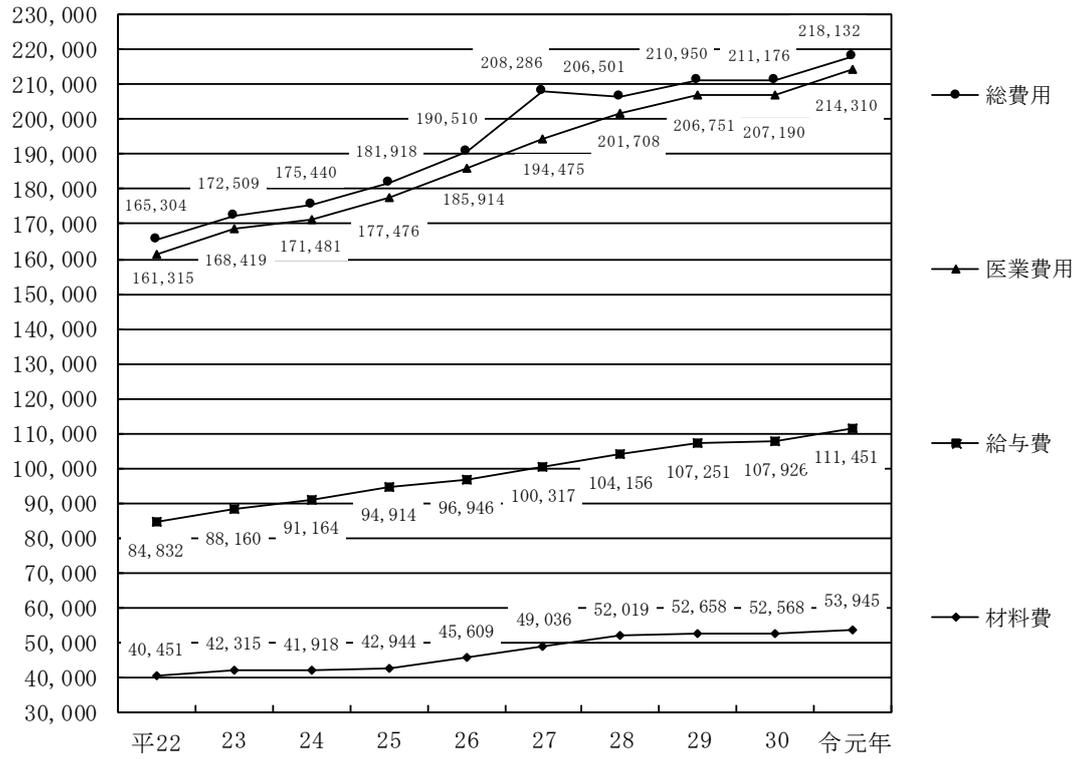
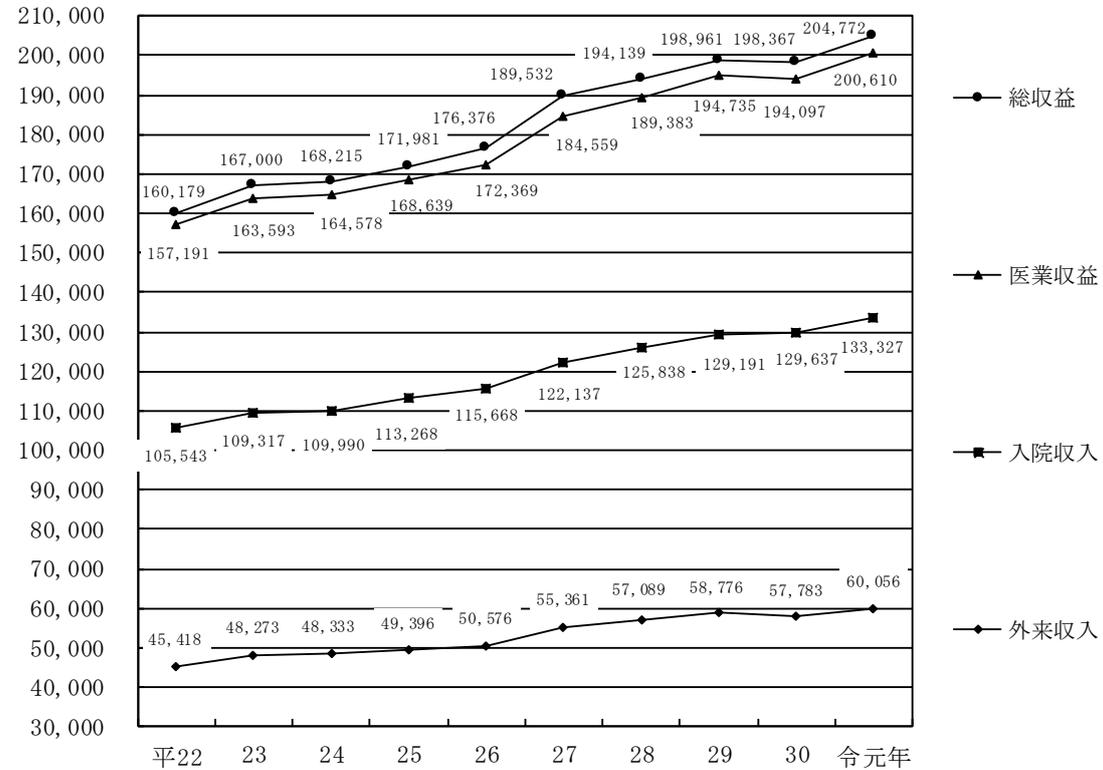


図3 100床当たり総収益／医業収益／入院収入／外来収入の年次推移

(単位：千円)



#### (4) 医業収益 100 対収支金額割合

医業収益を 100.0 とした場合、総費用は 108.7 (前年 6 月 108.8) で、前年に比して費用の割合が減少している。総費用のうち給与費が 55.6 (前年 6 月 55.6) と 5 割以上を占め、材料費は 26.9 (前年 6 月 27.1) であり、そのうち薬品費は 16.2 (前年 6 月 16.0)、経費は 16.2 (前年 6 月 15.7)、そのうち委託費は 8.3 (前年 6 月 8.3) となっている。

また、総収益は 102.1 (前年 6 月 102.2) となっているのに対して、入院収入は 66.5 (前年 6 月 66.8)、外来収入は 29.9 (前年 6 月 29.8) となっている。

表 3 医業収益 100 対収支金額割合、主な科目別・年次推移

科 目	平成 27 年 6 月	平成 28 年 6 月	平成 29 年 6 月	平成 30 年 6 月	令和元年 6 月
総 費 用	112.9	109.0	108.3	108.8	108.7
医業費用	105.4	106.5	106.2	106.7	106.8
うち給与費	54.4	55.0	55.1	55.6	55.6
うち材料費	26.6	27.5	27.0	27.1	26.9
うち薬品費	15.7	16.2	15.9	16.0	16.2
うち経費	16.1	15.6	15.8	15.7	16.2
うち委託費	8.2	8.2	8.2	8.3	8.3
医業外費用	2.0	1.7	1.6	1.5	1.2
特別損失	5.5	0.8	0.6	0.6	0.7
総 収 益	102.7	102.5	102.2	102.2	102.1
医業収益	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
うち入院収入	66.2	66.4	66.3	66.8	66.5
うち外来収入	30.0	30.1	30.2	29.8	29.9
医業外収益	1.9	1.8	1.8	1.9	1.7
特別利益	0.8	0.7	0.4	0.3	0.4

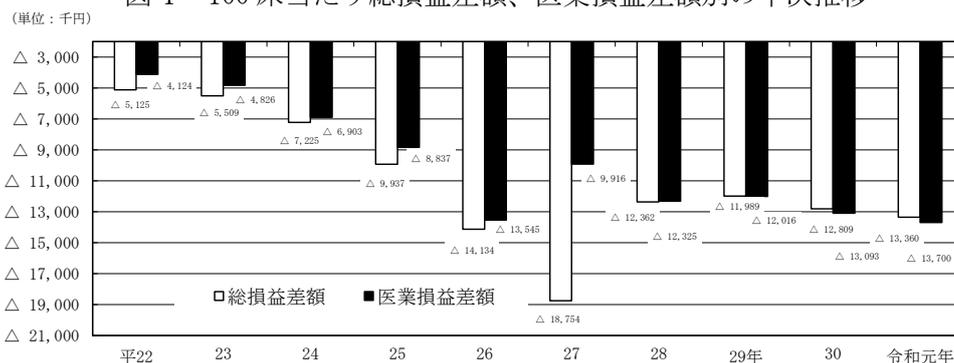
#### (5) 100 床当たり総損益差額および医業損益差額の状況

総費用は 218,132 千円 (前年 6 月比・伸び率 3.3%増) であるのに対して、総収益は 204,772 千円 (前年 6 月比・伸び率 3.2%増) となっており、総収益から総費用を差し引くと△13,360 千円 (前年 6 月△12,809 千円) の赤字となっている。その結果、総費用対総収益比率は、106.5% (前年 6 月 106.5%) になっている。

医業費用は 214,310 千円 (前年 6 月比・伸び率 3.4%増) であるのに対して、医業収益は 200,610 千円 (前年 6 月比・伸び率 3.4%増) となっており、医業収益から医業費用を差し引くと△13,700 千円 (前年 6 月△13,093 千円) の赤字となっている。その結果、医業費用対医業収益比率は、106.8% (前年 6 月 106.7%) になっている。総損益差額および医業損益差額を年次別にみると図 4 のようになっている。

なお、この調査では、総費用は、医業費用+医業外費用+特別損失であるが、総収益は、医業収益+医業外収益+特別利益であり、不採算部門等の医療に対し地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等を控除して集計している。

図 4 100 床当たり総損益差額、医業損益差額別の年次推移

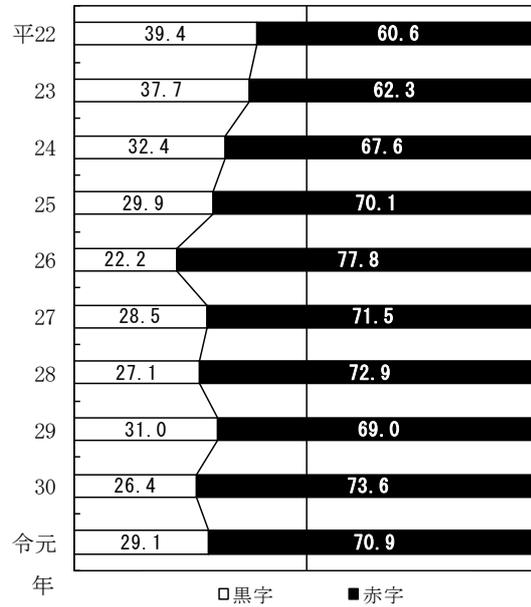


(6) 6月1カ月分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合（他会計負担金・補助金等は総収益から控除した。また、6月1カ月分の総費用と総収益の差額により黒字・赤字状況を判別した場合の病院数の割合である。）

今回の調査において回答のあった病院 635 院のうち 29.1% (185 病院) の病院が黒字となっていて、赤字病院数の割合は 70.9% (450 病院) であった。これを年次別にみると図 5 のようになっている。

開設者別でみると、自治体病院 280 病院のうち 11.1% (31 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 88.9% (249 病院) であった。（この場合、不採算部門等の医療に対し、地方公営企業法に基づき地方公共団体が負担すべきものとされている負担金等は総収益から除いて仮定計算を行っているため、法令に基づく病院決算時点での黒字・赤字とは異なる。）その他公的病院では、190 病院のうち 38.4% (73 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 61.6% (117 病院) であり、私的病院では、165 病院のうち 49.1% (81 病院) が黒字となっていて、赤字病院は 50.9% (84 病院) であった。

図 5 6月1日分の総損益差額からみた黒字・赤字病院の数の割合 (%) 年次推移



(7) 常勤職員 1 人当たり平均給与月額

常勤職員 1 人当たり平均給与額は 432 千円であり、職種別にみると、医師 1,098 千円、看護師 362 千円、准看護師 316 千円、看護業務補助者 209 千円、薬剤師 386 千円、その他の医療技術員 337 千円、事務職員 302 千円、技能労務員 262 千円となっている。